

〔長久手町業務評価票：平成19年度業務〕

課係NO・業務NO	□□□□-□□・□□	総合計画	2節4項	廃棄物リサイクル
担当課・係名	環境課 ごみ対策係【問合せ・質問等の先（内線番号） 172番】			

業務の名称	ごみ対策に関すること																																														
(1) 根拠法令・条例	廃棄物の処理及び清掃に関する法律・長久手町廃棄物の処理及び清掃に関する条例・同規則																																														
(2) 当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の35.2% (係の総業務量を100%とする) 職員延人数：212.7人・日 (臨時雇用者延人数：__人・日)																																														
(3) 事業費 (人件費分を除く)	26,937千円 (平成19年度決算 (細目・細々目の実績から抽出・算定する))																																														
(4) 補助率 (補助金がある場合のみ記載)	__% (平成19年度実績)																																														
(5) 業務期間	開始した年度	平成42年度	終了 (予定) 年度	未定																																											
(6) 業務の概要 (簡潔に箇条書きで記載)																																															
① 業務目的 (達成目標)	3R運動の発信地としてエコハウス運営し、「捨てればごみ、分ければ資源」をモットーに資源化を推進し、ごみの減量を図る。																																														
② 業務が対象とする住民 (地域、層)	住民全員が対象																																														
③ 業務の具体的な実施内容・方法 (平成19年度実績)	① エコハウスの運営 ② 雑がみの回収推進 ③ プラスチック製容器包装ごみのPR ④ ケーブルテレビでの放送																																														
④ 業務の実施結果 (平成19年度実績)	様々な方法を講じてPRした。																																														
	【業務結果の説明指標】 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">結果の説明指標</th> <th>17年度</th> <th>18年度</th> <th>19年度 実績</th> <th>20年度 目標</th> <th>将来目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>衛生委員会での説明</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>環境かわら版の全戸回覧</td> <td>—</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>ケーブルテレビでの放送</td> <td>—</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>ごみ資源カレンダーの充実</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>循環型社会推進会議に出席</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>						結果の説明指標		17年度	18年度	19年度 実績	20年度 目標	将来目標	1	衛生委員会での説明	○	○	○	○	○	2	環境かわら版の全戸回覧	—	○	○	○	○	3	ケーブルテレビでの放送	—	○	○	○	○	4	ごみ資源カレンダーの充実	○	○	○	○	○	5	循環型社会推進会議に出席	○	○	○	○
結果の説明指標		17年度	18年度	19年度 実績	20年度 目標	将来目標																																									
1	衛生委員会での説明	○	○	○	○	○																																									
2	環境かわら版の全戸回覧	—	○	○	○	○																																									
3	ケーブルテレビでの放送	—	○	○	○	○																																									
4	ごみ資源カレンダーの充実	○	○	○	○	○																																									
5	循環型社会推進会議に出席	○	○	○	○	○																																									
⑤ 業務の成果 (業務目的の達成状況) (平成19年度実績)	順調に毎年減少している。																																														
	【業務成果の説明指標：基本計画準拠】 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">成果の説明指標</th> <th>17年度</th> <th>18年度</th> <th>19年度 実績</th> <th>20年度 目標</th> <th>将来目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>可燃ごみの減量 (年間1人当たり kg)</td> <td>195</td> <td>188</td> <td>181</td> <td>174</td> <td>139</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						成果の説明指標		17年度	18年度	19年度 実績	20年度 目標	将来目標	1	可燃ごみの減量 (年間1人当たり kg)	195	188	181	174	139	2							3							4							5					
成果の説明指標		17年度	18年度	19年度 実績	20年度 目標	将来目標																																									
1	可燃ごみの減量 (年間1人当たり kg)	195	188	181	174	139																																									
2																																															
3																																															
4																																															
5																																															

(7) 遂行上の問題点、取組課題（箇条書きで簡潔に記載）
<ul style="list-style-type: none"> ・時代とともに「もったいない」感覚が薄くなり、すぐ捨ててしまう。 ・人口増により、相対的には、ごみは増える可能性あり。

(8) 改善実績（過去3年間の実績）
人口増はあるが、資源化を推進することによって、着実に量は減少している。

(9) 業務の評価（自己診断）		
評価基準	評価の視点	五段階評価 (5～1点)
①目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	4点
②コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、適切であったか。	3点
③業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して適切であったか。	3点
④住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	4点
⑤総合計画との整合	総合計画（基本計画）の方針に対応しているか。	3点
⑥他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	3点
		平均 3.3点

(10) 総合評価（課の見解）	
①今後の方向 (該当番号に○印)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 前年度と同じく、そのまま継続する。 2. 見直して継続（業務の拡大） 3. 見直して継続（業務の縮小） ④ 見直して継続（方法の改善） 5. 見直して継続（他業務と統合） 6. 廃止する。 7. 休止する。
②評価理由	各種方法により、一定の成果は出ている。

(11) 今後の目標・改善方針（具体的かつ簡潔に記載。課の見解を記入すること）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種団体、組織とも相談し、取組みを働きかける。 ・ 各世代層の会があれば、説明し周知活動をする。